

読書会からのおすすめ

毎週弊社で行っている「読書会」から
皆さんに読んでいただきたい1冊をご紹介します

脳にいいことだけをやりなさい！

マーシー・シャイモフ著 茂木健一郎訳

(三笠書房) 2008年



営業第1部
中川 真樹

脳科学者でメディアにも数多く出演している著者が「脳内の楽観回路」を活性化することで幸福感に満ちた人生を送ることができる」と述べています。うまくいかない時には物事をネガティブに捉えがちですが、この本には気持ちをプラス思考に変えるための具体的な方法がたくさん載っています。持続的な幸福感を得るために、ぜひ手に取ってみたいかがでしょうか？

このWEBサイトにはマネジメントに関する本の紹介がたくさんあります。
是非ご覧ください。

NATTARA
トレーニングスクール

このQRコードで
NATTARAスペシャル
サイトへ (NATTARA
READING JUNGLE)



労働・社会保険
インフォメーション



労働条件は「労働条件通知書」で明示しましょう

栃木県の真岡労働基準監督署は、労働者に労働条件を書面で明示していなかったとして、同県の会社と取締役を労働基準法第15条違反の疑いで宇都宮地裁に書類送検をしました。
労働者と労働契約を結ぶ際には労働条件を書面で明示しなければなりません。(労基法第15条) また、その明示しなければならない事項は、施行規則第5条に掲げられています。一例ですが、
・ 契約期間 ・ 就業場所、業務 ・ 残業の有無 ・ 休憩、休日、休暇
・ 賃金の決定、計算、支払方法、時期 ・ 退職に関する事項
さらに、パートタイム労働者には、
・ 昇給、賞与、退職手当の有無 ・ 労働相談窓口
等が加わります。この機会に会社の労働条件通知書を確認しましょう。

株式会社 札幌総合保険コンサル
〒004-0841 札幌市清田区清田1条1丁目4番30号
電話:011-883-1000 FAX:011-883-1010 (旧札幌総合保険事務所)
電話:011-883-5667 FAX:011-883-5749 (旧総合保険コンサル)
※お電話による受付時間 平日9:00~17:00
<https://s-sogohoken-consul.jp/>



札幌総合保険コンサル

第16号

2023.4

HAPPY

通信

いつも身近に。

私たちは、
プロの保険代理店です

HAPPY通信 第16号もくじ

保険TOPICS

ご存じですか

For Business
コラム

成長しよう

Information

札幌総合保険コンサル スペシャル情報

役立つ保険の新知识

保険 TOPICS ご存じ ですか

最近よく聞く保険に関する話題や事例。知っている、きっと役立つ保険の新知识をタイムリーにピックアップしてご紹介します。

ロードサービス 使用時には注意



ご加入の自動車保険ではその多くでロードサービスがついておりますが**取扱会社に依頼する前に**代理店や**保険会社にご相談ください**

直接インターネット等で依頼した会社より**作業後高額請求され、自己負担が発生する事**があります



保険会社が支払う保険金には限度があり、請求された金額や作業内容、回数によっては**全額をお支払いできない場合があります！**

プロの保険代理店として、私たちは、CS（ちゃんと説明する）がモットーです。保険に関わることで、わからないこと、不安に思うことなど、ご質問・ご相談ください。

For Business コラム 成長 しよう

活き活き企業を目指して

●今号のマネジメント力向上テーマ

「言葉」の力を 信じて 思考を深める



代表取締役社長
越前賢一

そもそも、リーダーは「語ること」が仕事。自分の考え、ビジョンを語ること。そして、「語ること」は、言葉にすることです。

今回お伝えしたいのは、『「言葉にできる」は武器になる』（梅田 悟司 著）という本に書かれていた、「**言葉にできないとは、言葉にできるほど考えられていない**」という一文です。

言葉にできないのは、まだ、その**考えが熟成されていない**ということ。自身の「**内なる言葉**」（ひらめき、感情）を磨くことが大切とされています。

また、人は**どんな言葉に動かされるのか（動きたくなるのか）**。

ヒントは、『星の王子様』（サン＝テグジュベリ 著）の言葉にありました。「**広大で無限な海が存在を説けば、わくわくする冒険心が湧き上がり、人は船を造るように動く…**」と。

そして、言葉は、**シンプルの方がいい**。シンプルは美しく、シンプルには強い発信力や求心力があります。

言葉は、コミュニケーションの道具であるだけでなく、**思考そのものを深める役割も果たしている**という理解が必要です。

昔、「**マイナスな言葉を口にすると、ツキがどんどん離れていってしまうよ**」と、ある人から言われたことがありました。

脳科学者の茂木健一郎さんの書かれた脳に関する本を読んで、その理由がわかりました。「**脳は元来、マイナスが好きらしい**。だから、**意識的に「いい言葉」「ポジティブな言葉」を発して、これを実践し続けること**。つまり、脳内にある制限遺伝子というマイナス要因を取っ払う必要があるのです。

だから、読書などを通じて「**いい言葉**」をたくさん浴びることは、脳が刺激され、それによって前向きで積極的な人間になれるということです。

「**いい言葉**」が
「**いい思考**」を
つくる



当社代表の越前が
メイントレーナーで活躍しています！
ビジネス応援サイト
「NATTARAトレーニングスクール」を
覗いてみませんか！

概要サイト

情報更新サイト

